

【学校協議会資料】

# 平成29年度 堺東高等学校 第2回 学校協議会 ご提言・ご意見のまとめ

平成29年度 堺東高等学校第2回学校協議会が、12月4日に開催されました。第2回の協議事項は、「今年度の学校経営計画における取組みの中間報告について」、「各分掌、学年、委員会より今年度の取組みの中間報告について」の2点です。当日、各委員のご提言、ご意見の概略を以下のようにまとめました。

## 協議会委員

- 1 津田 謹輔 (帝塚山学院大学 学長)
- 2 二橋 るみ子 (堺市立晴美台中学校 校長)
- 3 重谷 崇夫 (社会福祉法人白水福祉会  
三原台認定こども園 園長)
- 4 森 繁樹 (本校同窓会長)
- 5 廣岡 洋子 (本校PTA会長)
- 6 今井 貴文 ((株)ベネッセコーポレーション)

## 事務局

校長 教頭 事務長 首席 企画委員



栗山校長

## 【次第】

- 1 校長挨拶
- 2 学校経営計画における今年度の取組みの中間報告について (校長)
- 3 各分掌、学年、委員会より今年度の取組みの中間報告について
- 4 その他、今後の日程

## 第1回テーマ

「今年度の学校経営計画における取組みの中間報告について」

「各分掌、学年、委員会より今年度の取組みの中間報告について」

## ■校長より

本日の協議に入る前に、校長より挨拶に続いて堺東高校の近況報告がありました。

- 8月以降、語学研修やマリン実習・病院実習など総合学科の特色ある行事が夏休みに行われました。
- 11月には、台湾より国立馬公高級中学が修学旅行の行程の中で本校に来校し、授業や部活動などで交流しました。
- 先日報道がありましたセンター試験に替わる「プレテスト」の国語を実施しました。3年生84名の生徒が協力してくれました。
- 12月18日から2年生が台湾と北海道に分かれて修学旅行に行く予定をしています。
- 国の動向として「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」が大切であることが明確になりました。学校現場でもアクティブラーニングの活用などが話題になっています。また、調査書の形式が変わることも検討されています。
- 校内では、学校全体の取り組みとして8月までに「ガシ高の強み・弱みを考える」「すぐやる・じっくりやる・やめておくを絞る」「実行プランの検討」をテーマに3回職員研修を行い、①宿題の適正化・会議の縮減・各種テストの見直し②制服改定③科目選択のモデル化の3つに絞って検討していくことになりました。
- 本校東門から泉北狭山線までの自転車登校する生徒の安全を確保するため歩道を整備してもらえないかと大阪府や堺市・大阪府警と連携して検討を始めています。

## ■今年度の学校経営計画と取り組みについて質疑応答

□説明 ・ ■意見・質問

### ◇「今年度の学校経営計画と取り組みについて、校長より説明

#### 【 1、確かな学力の育成 】

- 自ら学ぶ意欲・姿勢の定着ということで、夏の勉強合宿には10名、医療系大学の授業に21名、医療機関の実習に23名の生徒が参加しました。また、センター試験受験予定者も116名と目標である100名を超えています。

#### 【 2、安全で安心な学校づくり 】

- 7月と12月の堺支援学校との交流会を行う・携帯やネットを使用することによる問題に対応するためいじめ防止委員会を開催するなど安全で安心な学校づくりを心がけています。

#### 【 3、夢にチャレンジする積極的な生徒の育成 】

- 部活動の加入率は74%と目標には到達していません。行事の満足度は例年と同じように90～95%となっています。

#### 【 4、開かれた学校づくりの推進と情報の発信 】

- ホームページをスマホからも見られるように更新しました。現在のアクセス数は76000件になっています。また、オープンスクールの参加者は昨年同様1000名を少し越えた数になっています。

### ■各分掌・委員長からの説明に対するの質疑応答

□説明・■意見・質問

#### 【 1学年より 】

- 前期は、高校での授業・部活動・科目選択や行事など盛りだくさんでまじめな生徒ほどキャパオーバーになっているように感じました。後期に入って、学校生活にも慣れてきているので学習手帳を活用して、自己管理ができるよう指導して行きたいと考えています。また、科目選択も終わったので、自分の進路について方向性が見えてきています。前期は下位層のフォローが中心でしたが、中上位層の学力アップを目標にしています。行事や部活動でも活躍ははじめているようで、期待しています。ただ、学校にきつらい生徒もいますので、ていねいに対応していきたいと考えています。

#### 【 2学年より 】

- 人権HRや進路講話があり、科目選択指導もひと段落して、今は修学旅行が中心になっています。台湾に160名、北海道に120名と2方向に分かれて調べ学習などに力を入れています。

#### 【 3学年より 】

- 9月に文化祭がありました。夏休み明けは心配しましたが、がんばって見ごたえのある劇を見せてくれました。クラス全体で協力する中でいろいろなトラブルもありましたが、何とか乗り越えて生徒たちも達成感を持ってたと思います。  
主要な行事も終了して、入試に向けて本格的に取り組み始めました。10月・11月は推薦などありバタバタしましたが、12月には行って結果が出始めています。これからが本番で、進路実現に向けてがんばるしかないと考えています。



### 【 総務部より 】

- 校長からも報告がありましたが、制服改定を検討しています。昨日業者によるプレゼンがあり、再来年の新入生から新しい制服にできればと考えています。早ければ来年の春のオープンスクールにお披露目ができるかもしれません。

### 【 教務部より 】

- 科目選択指導については、毎年ですがタイトなスケジュールで懇談・登録・調整・決定と行っています。進路指導部などと協力しながら、ていねいな指導を心がけています。考查については、長年考查時間割を作成していた教員が退職したため、分担しながら業務を進めています。ミスがあってはいけない仕事ですので管理職には増員をお願いしているところです。人が関わっての仕事になりますのでどうしてもいくつかのミスが起こります。隠蔽などせず、迅速に対応していける職場を目指しています。

### 【 進路指導部より 】

- 8月のスタサポで「他校で実施された問題がネット上にながれている」と生徒同士で話題になっていたようです。以前より危惧していましたが、学年集会でスタサポを行う意義など説明をしました。

校長が申ししていました「生徒の負担」についてですが、進路指導部でも話題になっています。スタサポの学習調査を見てみると例年平日 60分程度でしたが、今年の1年生は44分になっています。「宿題」に限って言えば調整されている結果かと考えています。今年から始まった給付型奨学金で手続きが面倒であったり、保護者の書類不備などで対応に時間が取られて困っています。目の前の生徒のお金に関わる選考ということで公平にしなければならず難しい問題です。

高大接続改革については、「他者と協働で学習する」ことがポイントになっていますが、それぞれの個性をどのように評価するのが気になっています。



### 【 生徒会部より 】

- ひとまず、体育祭・文化祭が終了してひと段落しています。しかし、後期の生徒会役員選挙で補欠選挙を行うなど自主的に参加してくれる生徒が減ってきているのが不安材料です。

### 【 生徒指導部より 】

- 前期に遅刻が大幅に増加しました。登校することが難しい生徒が増えてきているからではないかと調査しましたが、全体的にルーズになっているようです。

夏休み明け・後期の始業式などで注意したためか少し改善しています。

自転車のマナーについては、お叱りを受けることがあります。事故も増えてきているの

で、12月15日に堺市の協力でスケアードストレートの講演を1年に実施します。生命に関わることなのでしっかり指導して行きたいと考えています。

#### 【 保健部より 】

- 8月に今年初めて教職員向けに救急救命講習会、12月には、堺南保健センターの協力で部活動対象に「スポーツと栄養」の後援会を行います。11月には例年通り予告無しの避難訓練、1年生向けに性教育講演会を行います。

#### 【 人権教育委員会より 】

- 別紙にある「ぼんぼこ通信」をご覧ください。高校生法律講座は、演劇部の生徒が熱演してくれて有意義な講演会になりました。HIV予防講座は、講演について4.7、聞く態度4.3といい評価をしています。「普段の授業では学べないことを知ることができ、正しい知識を持って正しく行動できるようにしたい」と感想を書いてくれています。

#### 【 教育相談委員会より 】

- 1年生が早い段階で進路変更するなど各学年数名進路変更しています。年々学校に来ることができない生徒の数が増えてきているように感じます。スクールカウンセラーがこられる日は、5組面談をしてくれているのですが、いっぱいになることが多くなっています。高校生活支援カードを活用していますが、カードで上がってこない生徒も増えています。  
来年度は、自立支援委員会と教育相談委員会を合同で行いたいと考えています。

#### 【 志学より 】

別紙にあるように堺支援学校との交流会を行います。勉強合宿も実施しています。

#### 【 プロジェクト委員会より 】

- 車イス生徒への対応として、日々の活動や成績などの配慮についてなど検討するなど実働部隊になっています。後期になってかぜが長引いて2週間程度欠席しています。介護士や看護師が授業の見守りをしています。

#### 【 自立支援委員会より 】

- 12月4日の説明会に中学生・保護者・教員あわせて103名の参加がありました。3年生の進路先が決まりつつあります。

#### 【 サポート室より 】

- 他校の発達障がいの生徒の対応支援をしています。7月21日に小中高の先生方対象の研修を本校の研修と合同で行い50名、12月1日には旧4地区支援教育コーディネーター連絡会に私学を含めて40名の先生方が参加しています。  
相談内容としては、毎日の生活やコミュニケーションに問題のある事例や学校の組織体制についてなど十数校36件の相談がありました。

- 「主体的で協働する」について、権利や主張ばかりで義務を気にしていない議論がある。社会の基盤となる人と人との交流が大切であることを伝えてほしい。
- 自転車については、地域特性をうまく楽しく利用するような伝え方もあるのではないかと。
- 18歳から選挙権があることについて、高校生に対して授業か何かをしていますか？
- 3年間で5時間授業をするように義務付けられています。選挙管理委員会から講演に来ていただいたり、架空のマニフェストでどう考えるかなどしています。
- 新しい指導要領の「学びに向かう力」など評価しづらいと感じています。高校ではどうですか。
- 大学入試でどのように採点されるのかを見てからでないと授業でどのように取り組んでいけばよいか分らない。ただ、私学の入試でも記述が増えてきている。
- 先日のプレテストでは、自己採点の指導をしました。こんな風に採点するのかなというイメージは分かりました。
- サポート室について、中学校との交流はあるのですか。
- 基本的に小中学校は、支援学校がサポート校になっています。一度問い合わせていただければと思います。
- 堺市や大学などと連携することは大切なことだと思います。いろいろ調べて伝手をもつていただければと思います。
- 態度・マナーがなっていないことが多いと思いますが、打たれ弱い子供が増えてきていると思います。言葉に敏感に反応したり、人格を否定されたように感じて立ち直れない生徒もいるかもしれません。朝起きれない・食べることができない・学校にいけないなどいろいろな形で現れてくると思います。フォローする言葉を意識的に掛けていただきたい。気にしているそぶりがあれば、信頼関係もできてくると思います。
- 先ほどの進路指導部からの中にあつた1年の学習時間が44分については、原因は分かっていますか。
- 宿題やプリントにかかった時間を書かせるなど工夫してみてもいいですか。宿題を教科任せにしているとボリュームが多くなると思います。
- 渡り廊下のホワイトボードなどを利用して、教科間で調整しています。そのため前年より勉強時間が減っているのかもしれませんが、中学時代に通塾している生徒が多いので、いわれたらできる生徒が増えているように感じます。

### 【 校長より 】

- 法改正により、来年度より「学校運営協議会」と名称が変わります。また、任期についてもリセットされます。
- 本日はお忙しい中ありがとうございました。

## 今年の日程

【第3回】 平成30年 2月22日(木) 午後2時~4時  
を予定しています。よろしくお願いたします。